#### 食文化継承等のための取組

# 令和4年度消費・安全対策交付金 地域での食育の推進事業

# 漬物であいちの野菜を食べよう!

事業実施主体:愛知県

- 愛知県は、温暖な気候と大消費地が近いという立地条件を生かし、秋冬野菜を中心とした全国屈指の農業県である。
- 本県の漬物産業は、豊富な野菜産地を背景に江戸時代から発展し、漬物出荷額が全国第5位(2020年)と漬物生産が盛んである。
- 本県産の野菜を用いた漬物の魅力を知ってもらうことで、漬物を通した地元産野菜の消費拡大を目指すとともに、漬物という日本の食文化の継承のため、事業を実施した。



### 【取組の内容】

○ 県内の食育ボランティア等、情報発信力のある県民を対象に、事業の受託先である公益社団法人愛知県 漬物協会の会員を講師として、本県産ナスをテーマにした「ナスと漬物の関わり等の講話」や漬け込み体験(ぬか漬作り)を行った。



講義の様子

作成したリーフレットには、漬物を用いた簡単なレシピや、漬け込み体験の様子を掲載した。



ぬか床作りの様子



## 【取組の成果】

体験後に参加者に実施したアンケートでは、「県の野菜や伝統的な食品に 興味を持つことができた」、「手作りのぬか漬けの良さを実感できた」など、 地域の野菜や漬物の魅力を知ってもらう機会となった。

また、「まずは娘に伝えたい」、「所属する団体の仲間に普及したい」などの回答もあり、講座を通した波及効果も期待される結果となった。

#### 【アンケート結果】

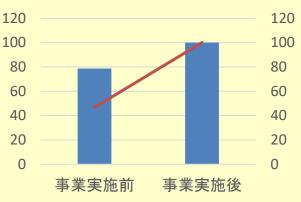
○ 産地や生産者を意識して 食品を選んできたか。

事業実施前 78.6% →事業実施後 100%

〇 地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えているか。

事業実施前 46.7%

→事業実施後 100%



■ 産地や生産者を意識して選ぶ(%)

――伝統的な料理や作法等を継承(%)